

# 盛岡市産材マルシェワゴン組立説明書

## ■CAUTION

- ・このマルシェワゴンは盛岡市（玉山地域）産の杉材で製作されています。
  - ・杉材は、柔らかく加工が容易な特徴がありますが、その分傷つきやすいといえます。
  - ・木材の温かみを活かすために、保護塗装等の仕上げを最小限にしています。
- 以上の点を踏まえて、優しく丁寧な取扱いにご協力をお願いします。



完成イメージとなります。



■材料その1



■材料その2  
テーブルになる部分です。



各パーツに附番しました。



### ■足の作成その1

最初にこの5つの材料で足になる部分を作ります。

D-1とD-2の違いは、中央付近に埋め込まれている金具の数で判断。金具2つがD-1。



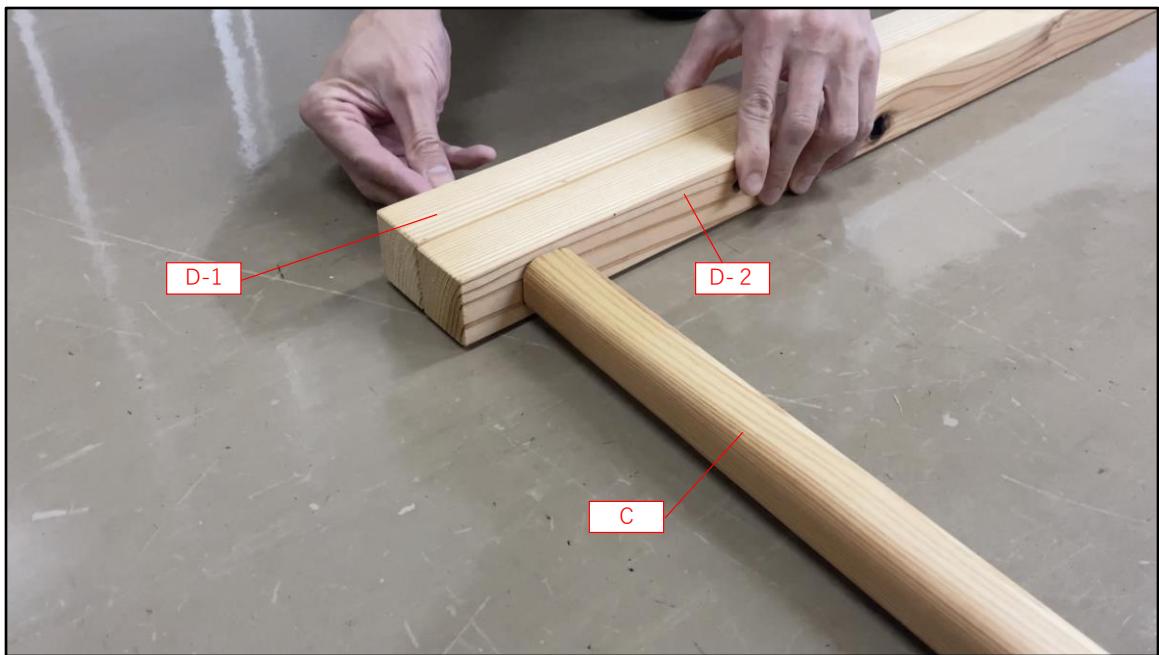
## ■足の作成その2

写真のようにD-1とD-2をCで繋いでいきます。

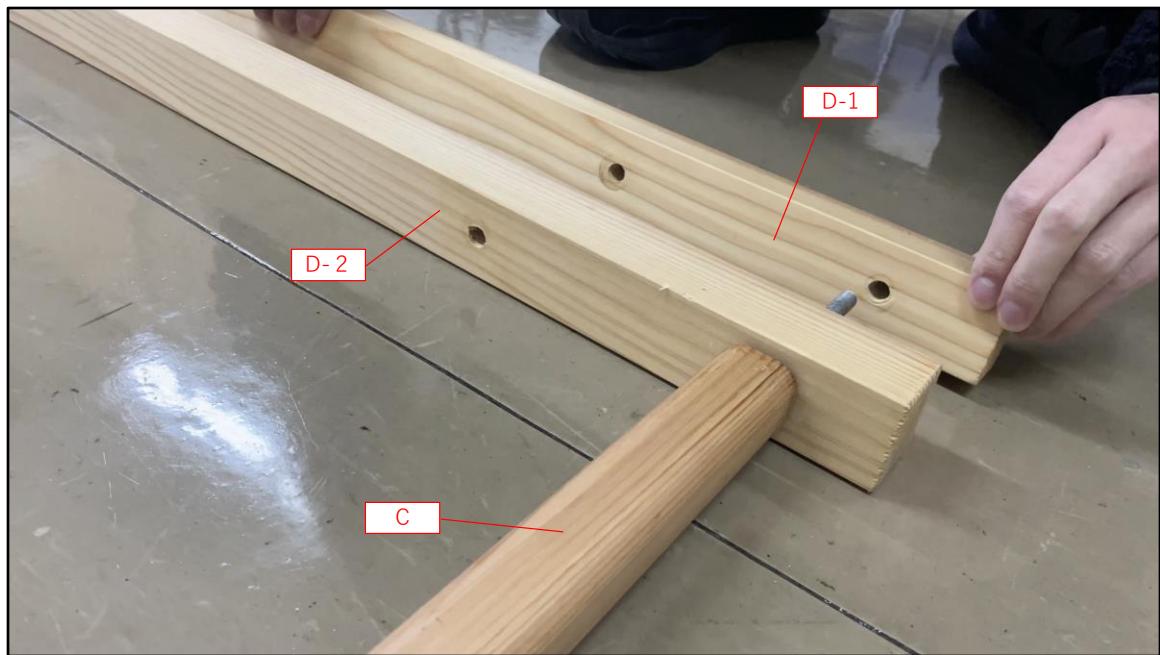
この時、D-2が内側D-1が外側になるようにします。

D-1とD-2の金具の向きですが、番号毎に同じ方向を向かせます。

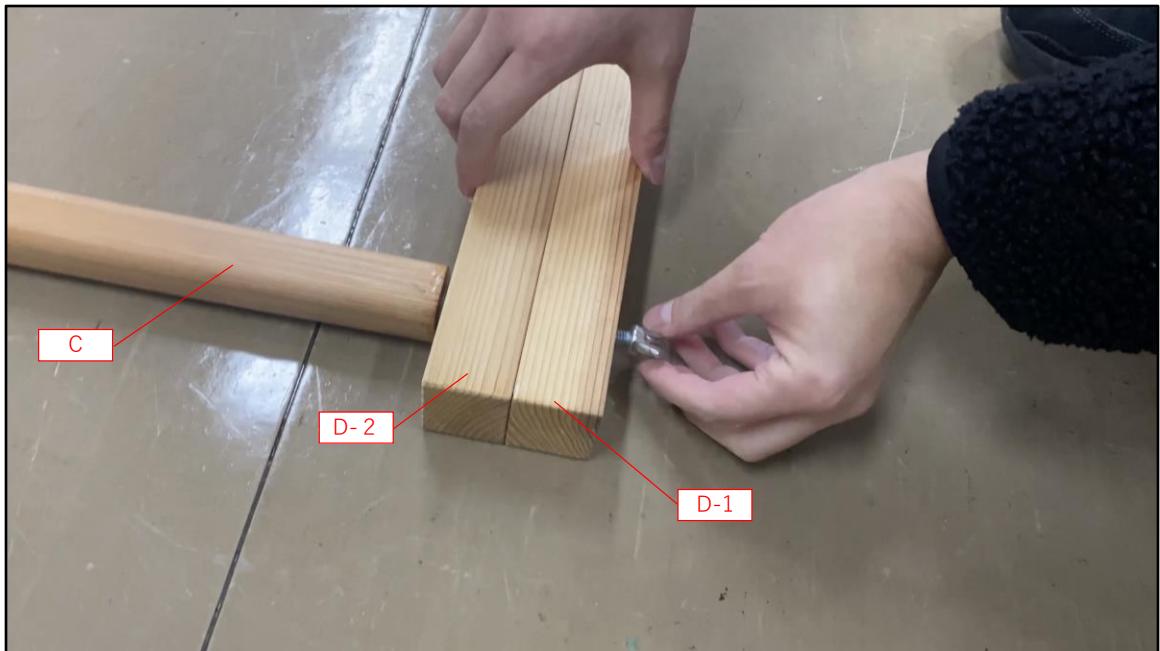
例えばD-2に床側を向かせたら、D-1には床とは逆側を向かせます。



■足の作成その3  
片側アップ



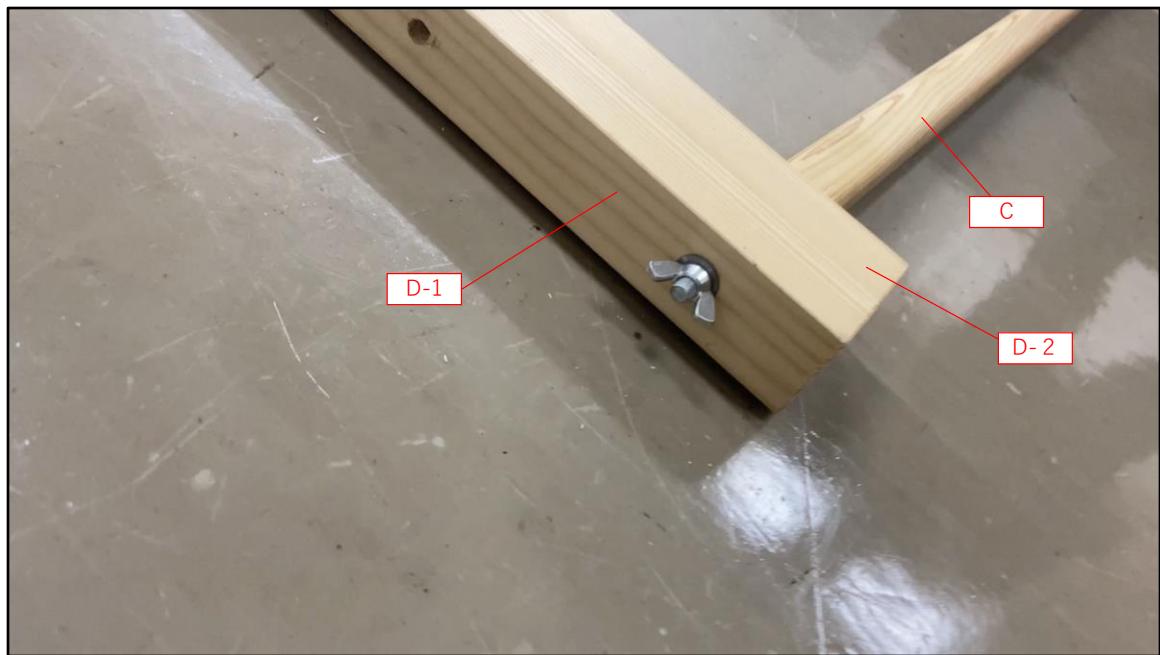
■足の作成その4  
片側アップ



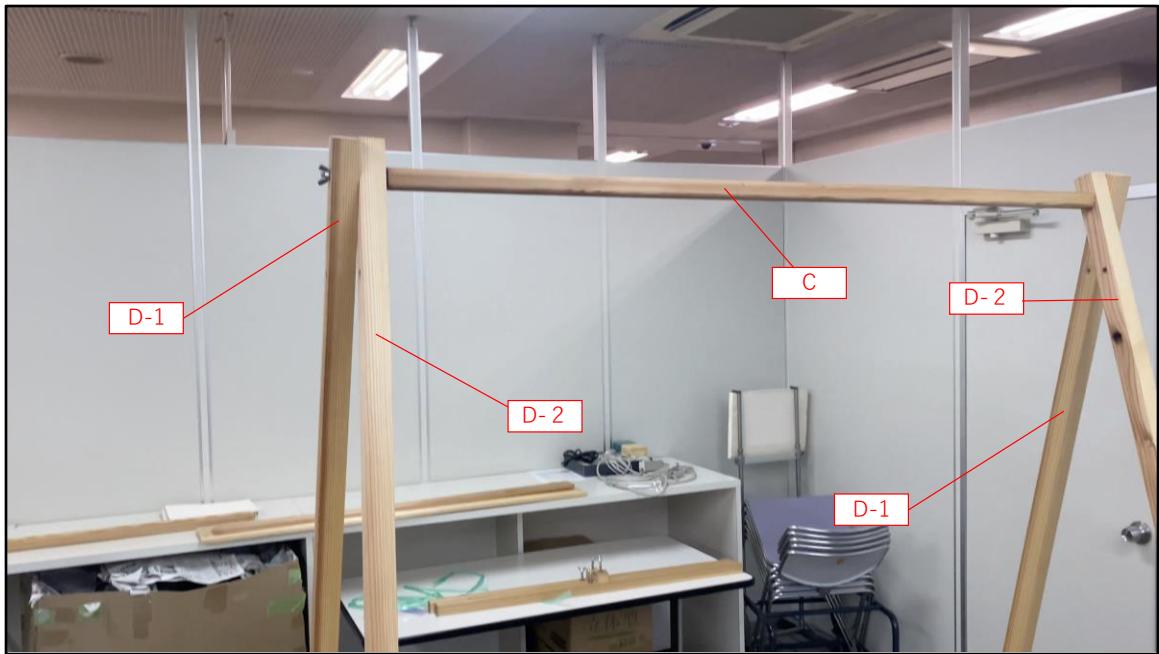
足の作成その5

片側アップ

Cのボルトを通したら、蝶ナットで仮止めします。

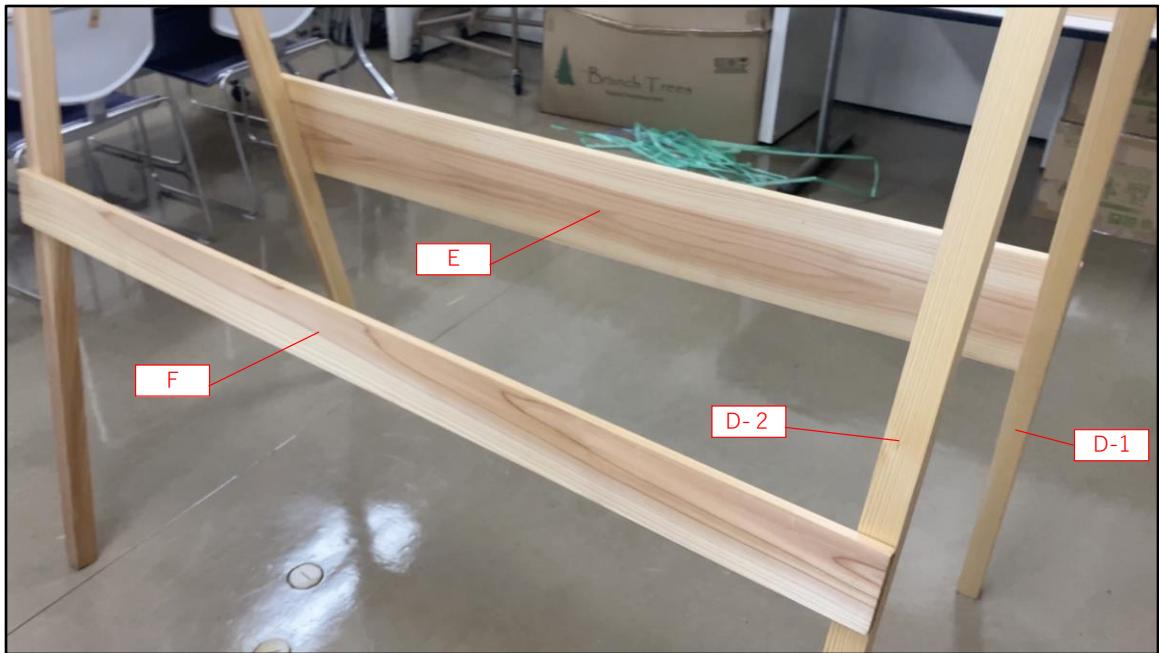


■足の作成その6  
片側アップ



### ■足の作成その7

仮止めしたあとに自立させると写真のようになります。



## ■接板その1

写真のように接ぎ板（EとF）を設置していきます。

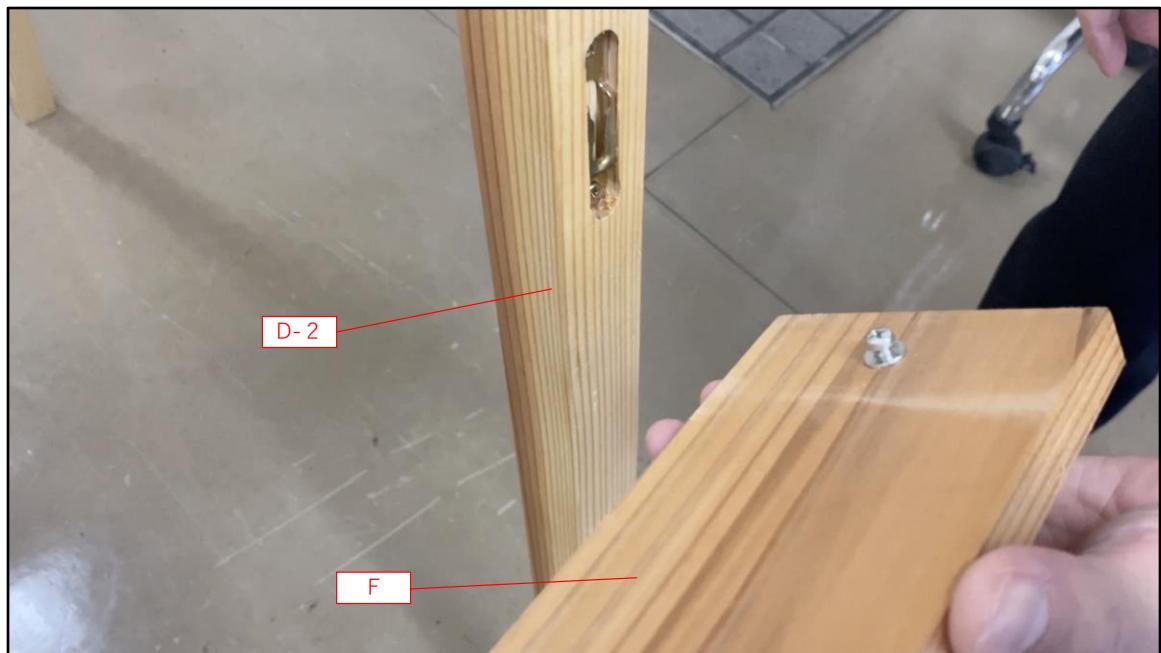


## ■接板その2

Eの接ぎ板には2つの突起がついています。

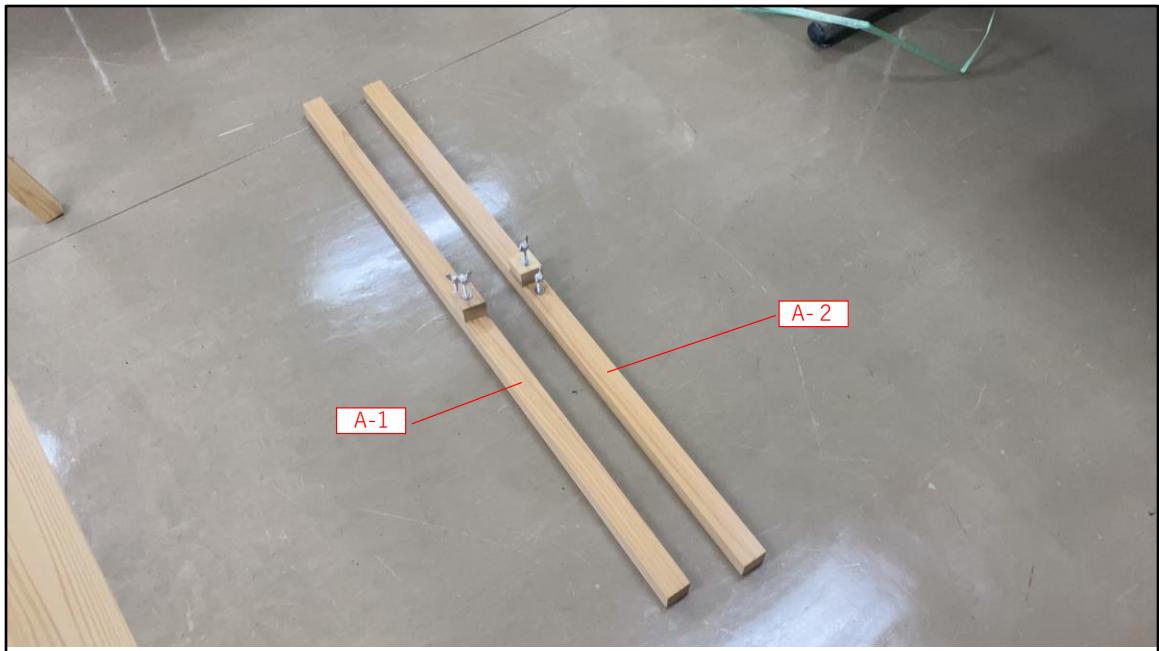
この2つの突起はD-1の2つの金具に対応します。

ハメ込んだ後に下にスライドしロックします。



### ■接板その3

Fも同様にD-2にハメ込んでいきます。こちらは金具も突起も1つです。



## ■幌その1

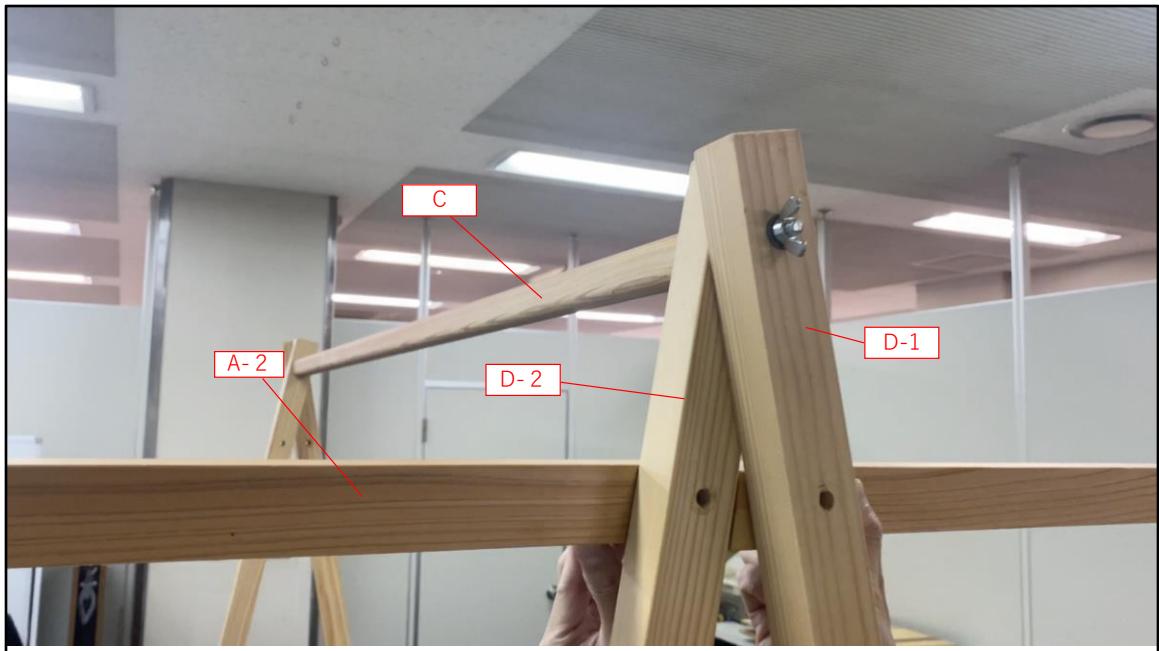
幌をかける屋根部分を作っていきます。

使う材料その1

A-1とA-2の違いは蝶ネジのついている位置です。

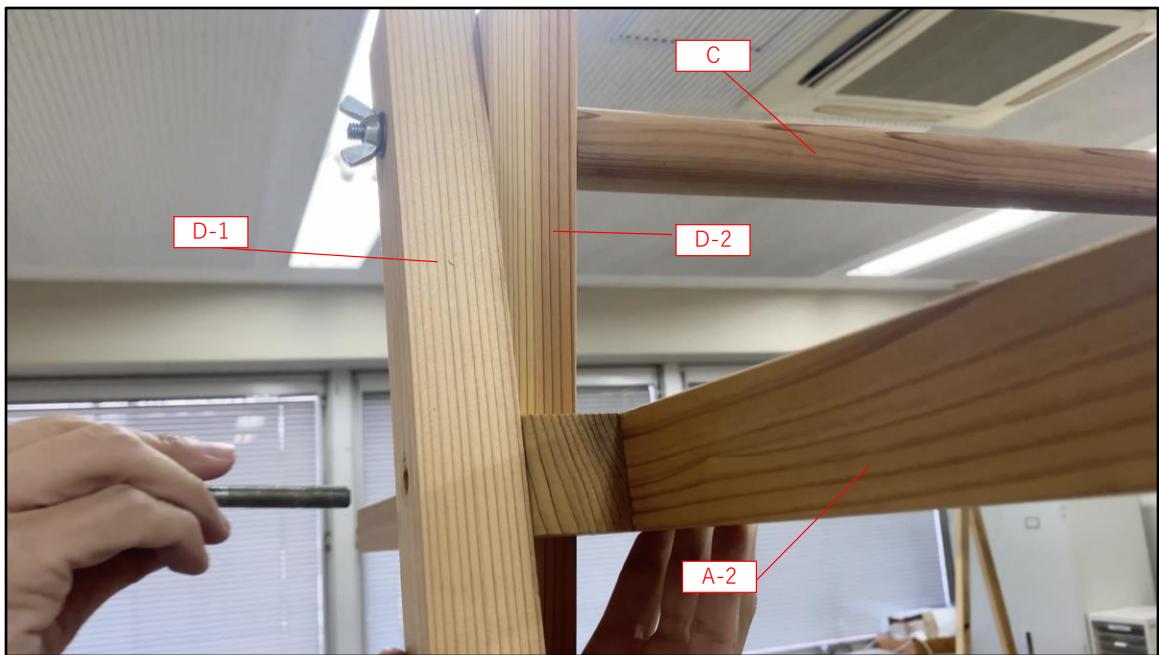


■幌その1  
材料その2



### ■幌その2

D-1とD-2を広げてできた隙間に、A-2の中央にある台形ブロックを合わせます。



### ■幌その3

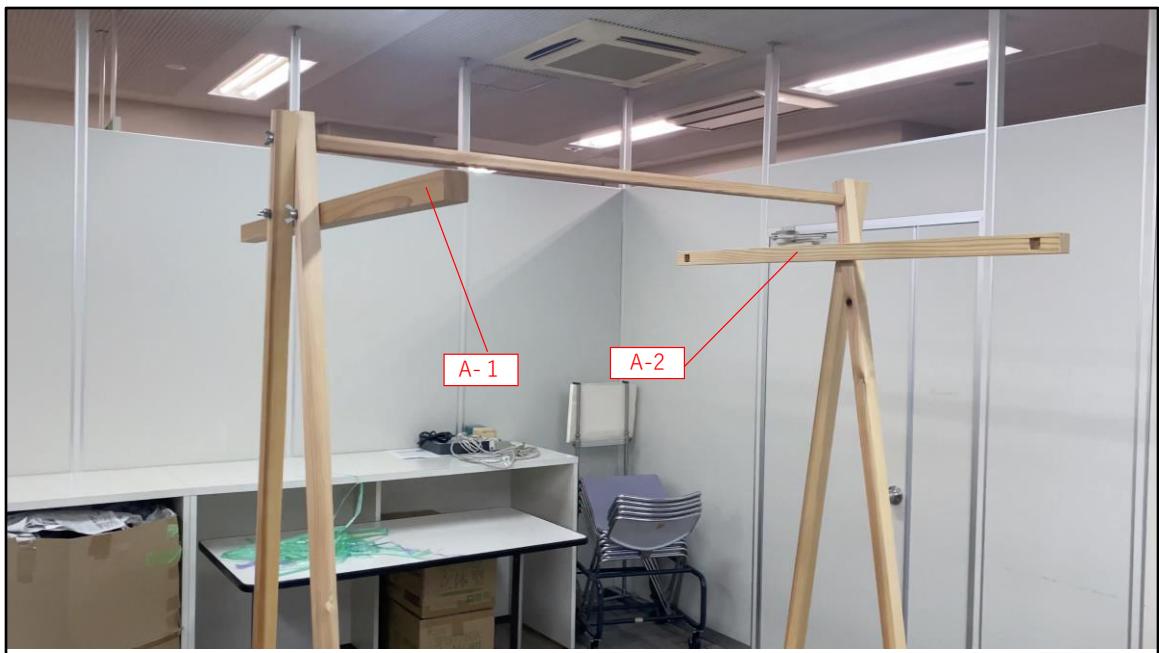
D-1とD-2のボルト穴とA-2のボルト穴を仮止めしていきます。



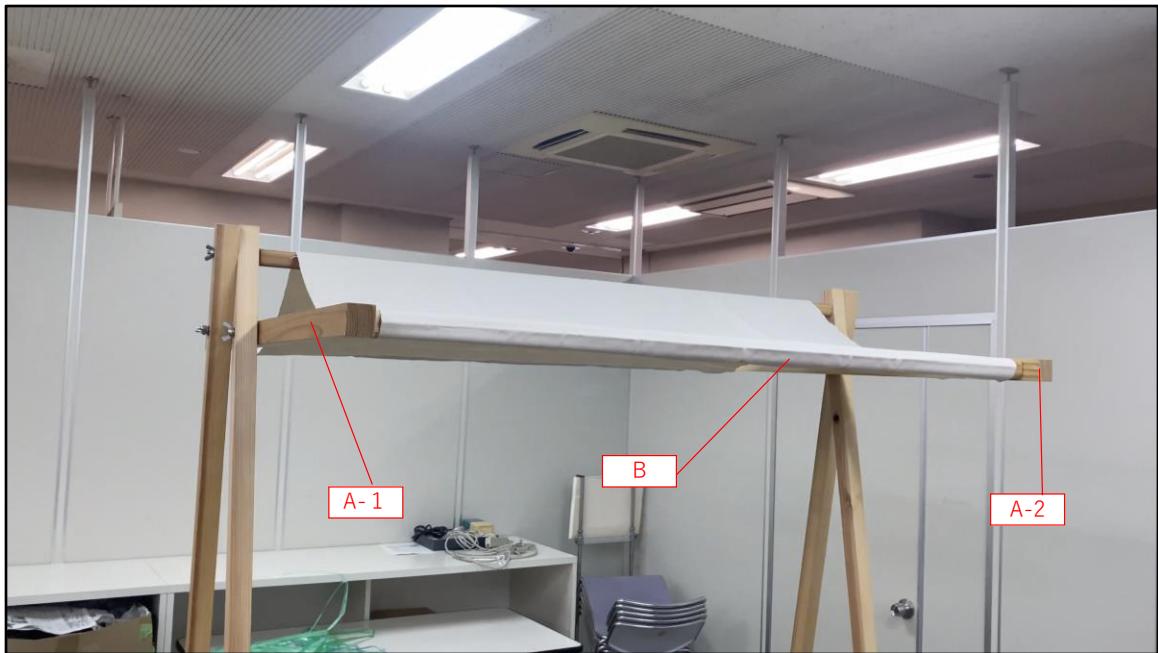
■幌その4  
仮止め



■幌その5  
仮止め

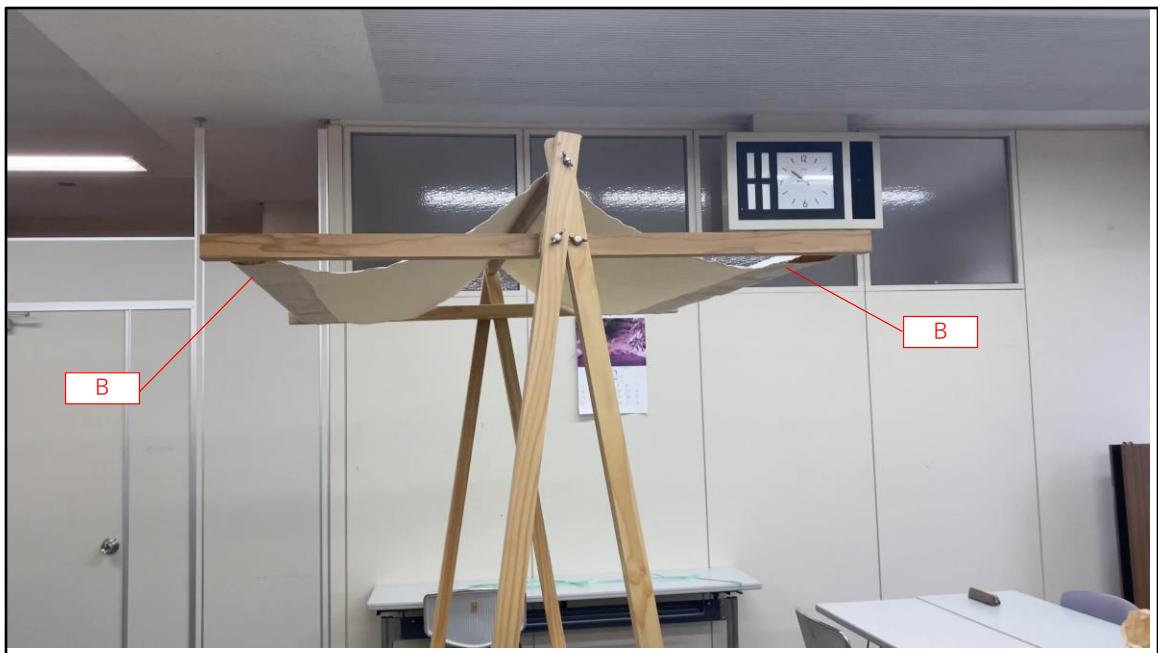


■幌その6  
A-1も仮止めするとこのようになります。

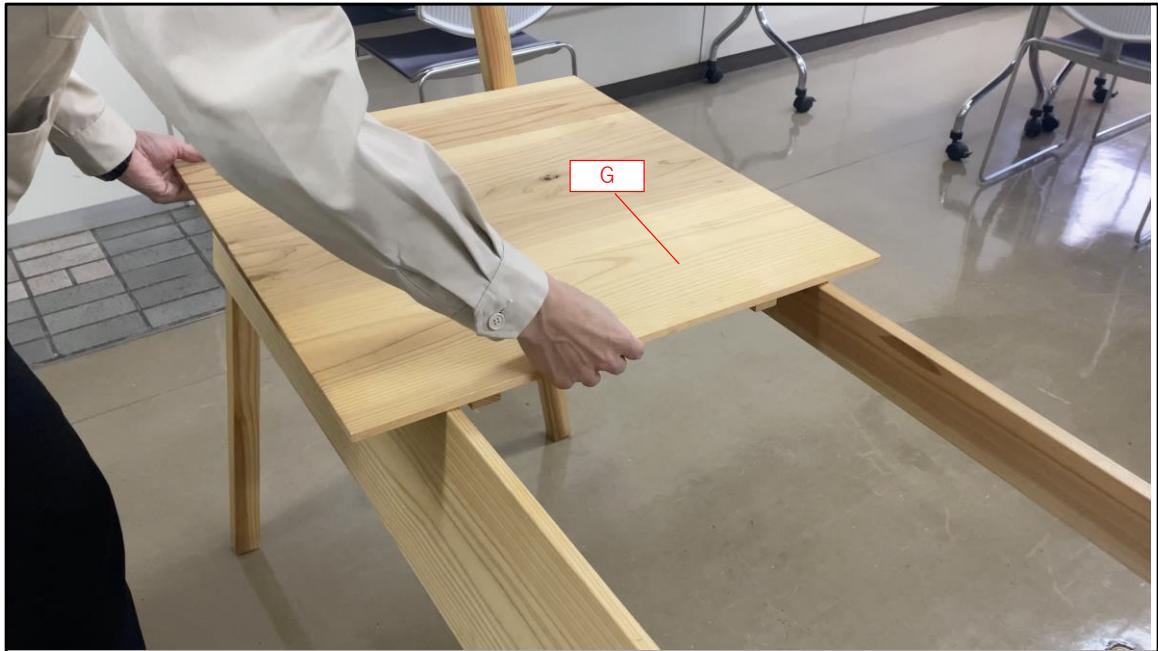


### ■幌その7

幌の端にBを通し  
Bの端の凸をA-1とA-2の凹に嵌め込みます。  
逆側も同様にします。  
終わり次第、本締めします。



■幌その8  
別角度から



■ テーブル板その1  
Gを接ぎ板に載せていきます



■ テーブル板その 2  
2 つ載せます。



■ テーブル板その3  
完成しました。